

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信



ロータリー：
変化をもたらす



| 国際ロータリー 第2570地区 (埼玉西北部) | **vol.6**

Rotary International District 2570

December 2017



2017-2018 年度

12

月号

写真：キタミソウ

contents

細井ガバナーメッセージ	p2
ロータリー希望の風奨学金	p4
ふれあいブライダルパーティー・クラブ奉仕部門セミナー報告	p5
スリーデーマーチ参加報告	p6
コーディネーターニュース.....	p7
ハイライトよねやま.....	p8
米山記念奨学生 卓話紹介	p11
交換学生 報告	p12
ガバナー公式訪問	p13

Rotary





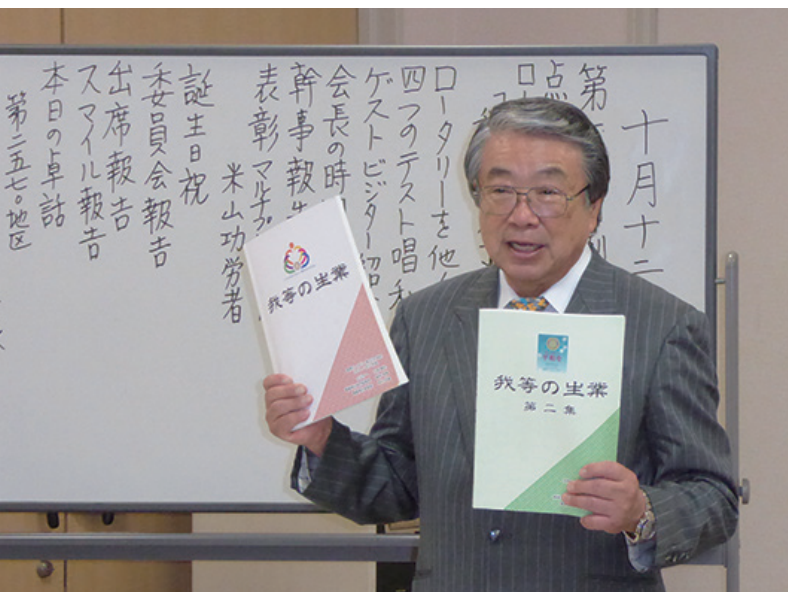
「公式訪問」を終えて

今年も押し迫ってまいりましたが、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。私は 7 月 15 日（火）始まりました川越 RC 様ガバナー公式訪問から 10 月 31 日（火）の所属クラブであります行田さくら RC の公式訪問を終え地区内 51 クラブを公式訪問することができました。各クラブ様には温かく迎えていただ

国際ロータリー第 2570 地区
2017-2018年度 ガバナー
細井 保雄

き誠にありがとうございました。私はロータリーは自己研鑽の場である。そして奉仕と親睦と考えてきました。今公式訪問を終えて実感することは、会員の皆様との fellowship（友愛）をより実感しております。公式訪問を終えて、ロータリーの目的、目標は五大奉仕、世界理解、親善、世界平和であるとより認識いたしました。公式訪問の際、私の作詞作曲した「ロータリーを他人（ひと）に告げる歌」を斉唱して頂き誠にありがとうございました。公式訪問の協議会は RLI 方式で行って頂きました。2570 地区は RLI 方式が、より充実し定着したと実感しました。ディスカッションリーダーの皆様はロータリーの知識も豊富であり、巧





みな進行スキルは想定以上でした。2016 年度の規定審議会でクラブの運営に大幅な柔軟性が認められたわけですが例会の頻度、場所、方法および会員種類に関する変更を取り入れクラブを活性化し成長しているクラブ様もありました。ガバナーのスピーチの中ではロータリーの service(奉仕)について触れました。現在ガバナーとしてロータリーを学び、ロータリーの service(奉仕)は「他人のことを思いやり、他人のために役に立つこと」であるとの考えを述べました。ロータリーの職業奉仕を学び実践すると、正しい会社経営ができ売上、利益も上がり、世のため人のためにも役に立つと述べました。経営者もガバナーもクラブ会長もマネジメントは一致すると考えます。そしてスピーチの最後にこのように纏めました。※ロータリー運動を実践すると人生は成功し幸せになれる。※ガバナー（ロータリアン）の条件①世界平和を実行する②地域社会に思いやりを持ち、地

域社会に役に立つ③クラブと会員を思いやり、クラブと会員のために役に立つ。※ガバナーの条件・資質①忍耐②寛容③謙虚・・・田中作次元 RI 会長

皆様のおかげさまで公式訪問を終えることができましたが任期はまだ半年あります。ガバナーの責務をしっかりと果たしたいと思います。来年の 4 月 7 日、8 日は後半の最大の行事であります地区会員の皆様が一堂に集まる年一回の地区大会が開催されます。皆様とご一緒に集い、学び、楽しみたいと思います。地区大会で皆様とまたお目にかかれる日を楽しみにしております。さて 12 月は疾病予防と治療月間です。「ポリオのない世界」はロータリーの最優先目標です。我々は今、もうあと少しでポリオ撲滅と言う大きな目標が達成されるところまで到達しております。会員の皆様、ご一緒に頑張りましょう。



多地区合同プログラム 「ロータリー希望の風奨学金」

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会副委員長
地区研修委員長 PDG **坂本 元彦**（富士見）



Photo by Alyce Henson (C) Rotary International

2011年3月11日に発生した東日本大震災から早6年半の時間が過ぎました。時間の経過と共に人の心も移ろいやすくなるものです。毎年協賛金を計上している我地区のロータリアンとしては、今一度プログラム発足当時のガバナー会（故西川武重郎年度）の気概を感じ、ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会（ロータリー希望の風奨学金）制度の最後（2033年）までの継続を強く支持して行く必要があるでしょう。ただ残念なことに現在もこのガバナー会の決定に対して全ての地区が賛同しているわけではありません。

いくつかの地区から「ガバナー会の決定は優先しない」「RIの認証が必要」「ロータリーは単年度制」「義援金を奨学金とするのはおかしい」等との声があり、当初は賛同したものの時間と共に非賛同地区が出てきたのも事実です。

「経過」

初期に集まった義援金は約10億円で、被災地区への分配金、非賛同地区（賛同は34地区中10地区）への返金等により3億円でのスタートとなりました。その後、台日扶輪親善会から日台ロータリー親善会議を通して1億2340万円の義援金の援助があり、約4億2000万円となりました。初期における台湾ロータリアンからのこの支援プログラムは日本人として今後も感謝の念を忘れてはならないことでしょう。

現在賛同地区も徐々に増えていますが、2017年9月現在34地区中25地区となり、海外からの支援は、前記の「日台ロータリー親善会議・台湾」、「第3340地区・タイ」、「第9710地区・オーストラリア」、「アメリカ・個人」等があります。

義援金の使い方の決定は、関東大震災・阪神淡路大

震災・新潟県中越地震等における過去のロータリーの取り組みを参考とした結果、被災地域の地区・クラブ等への直接全配支援ではなく義援金の長期有効利用として次世代を担う青少年への支援（希望の風奨学金）となりました。（米百俵の精神）

「受給者、内容」

大震災にて両親もしくは片親を亡くした震災遺児（1750名：片親亡→1500名・両親亡→250名）が大学・短大・専門学校に入学してから卒業までの間、月5万円給付し返済は求めないものとする。この制度の情報伝達は被災県教育委員会（岩手・宮城・福島県）→各自治体教育委員会→各公立・私立高等学校長となっています。終了時期は震災年度（2011年）に生まれた遺児が大学卒業年度となる2033年の予定です。

「申請方法と開始について」

各高等学校・遺児家族・本人から在籍高等学校長の推薦状と共に申請をする。その後在学証明書の送付を受け入学を確認してから奨学金の給付開始を行う。進級する毎に在学証明書を確認してその結果更新出来ない時には給付を中止とする。

「現状」 「ロータリーの友 2017年9月号」より

発表者：PDG 地葉 新司委員長（鴻上 RC）

2017年度奨学生数	175人
(2011年以降総計 942名)	
現在まで支給した奨学金	3億 9190万円
現在の支援金残高	4億 5848万 5238円
今後の不足支援金(推定)	2億 3296万 4672円

「結語」

***多地区合同プログラムの希望の風奨学金制度は、ロータリーの社会的意義を考える上での最適プログラムの一つです。**

***被災地域の生活改善にも通ずる多くの将来ある奨学生の幸せと成長の礎になっています。事実奨学生からの多くの感謝の言葉も委員会に届いています。**

***活動及び不足支援金の解決には皆様の支援が必要です。（何時でも何処でも幾らでも誰でも出来る寄付活動です）**

今後も地区の皆様の変わらぬ継続的な熱いご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

社会奉仕委員会 大成功!のブライダルパーティ

2017年度ブライダル委員会委員長 小澤 政治 (東松山むさし)



2570地区・社会奉仕委員会に所属するブライダル委員会主催の【ふれあいブライダルパーティ】が10月21日(土)午後1時から開かれました。場所は熊谷市のキングアンバサダーホテル。いい天気でした。ロータリーメンバー推薦による婚活希望参加者は18名。男性9名女性9名。もうこの段階で、うまく行く感は十分ありました。いつもはどちらかが多く、バランスに苦労することもあったのです。迎えるブライダル委員は8名。これも男女半々です。年度初めから数回の委員会会議を経て、この日を迎えたのです。まるで自分たちが婚活をするかの如く燃えていました。そして御来賓の相原茂吉第一グループガバナー補佐のご挨拶、斎藤栄作部門委員長の歓迎の言葉を頂き、スタートしました。今回パーティーの秘策は二つ。第一の矢は、特別お招きした、柏木けいこ運命鑑定士による姓名判断による相性マッチングセレモニー。これでニコニコが増えました。第二の矢は、秩父 RC 金子ブライダル委員がパソコンソフトで考案した、第一印象マッチングカード〈天使のカード〉の途中発表。これは利きましたね。あなたには何番の00さんと00さんがイイネと書いてるよ、とか、あなたのライバルは00さんと00さんよ!とかお知らせするので、もう必死になるのは当たり前。結果なんと、18名中10名5組のメデタイ、マッチングカップルが誕生したのです。よかった。そして幸せでした。私たちブライダル委員に出来ることはここまでですが、多くの適齢期の方のしあわせ作りに仕えさせていただき、ブライダル委員一同感謝、感激の一日でした。次回は3月、秩父にて開催予定。



公共・増強委員会

クラブ奉仕部門 第2回部門セミナー報告

クラブ奉仕部門委員長 水村 雅啓 (入間)



第二回クラブ奉仕セミナーを11月19日(日)、東松山紫雲閣において、各クラブ会長の出席のもと開催しました。当日は、細井ガバナーが2840地区(群馬)の地区大会へ出席のため、前嶋修身直前ガバナーの点鐘で開会いたしました。セミナーは、第一部を会員増強セクション、第二部を公共イメージセクションとして、それぞれ金井増強委員長、岡部公共イメージ委員長の進行で行いました。

会員増強セクションでは、6月に開催した増強セミナーで各クラブが提示した会員純増目標に対して、どの程度達成しているかを発表しました。そして、目標を達成しているクラブからは、成果に結びつけた取り組み方法について話を伺いました。他クラブの情報や取り組みの方法を知ること、新たな会員増強活動の参考にいただきました。また、加藤玄静パストガバナーの書かれた「会員増強の秘訣10ヶ条」を読み合わせし、会員増強への方策と必要性を再確認しました。





THE JAPAN 3-DAY MARCH

WORLD WALKING DAY 2017

ポリオプラス委員会・青少年交換委員会・米山記念奨学推進委員会

日本スリーデーマーチで ポリオ撲滅キャンペーン

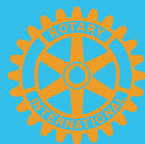
ポリオプラス委員長 中川 正明 (東松山)

去る11月3日～5日にかけて東松山市において第40回日本スリーデーマーチが開催されました。これは一般社団法人日本ウォーキング協会の公式の催しで、第2回から東松山市において開催されています。世界的にも認められ毎年100名を超える外国人が歩いています。遠くはヨーロッパから、近くは韓国・台湾からの参加者が多く、特に東松山市と姉妹都市となっているオランダ・ナイメーヘン市からの参加者が外国人として目を引きました。一時は数十人の団体で参加されたこともある国際色豊かな大会です。近隣諸国から更に日本全国からもウォーキングを楽しむ人が集います。今年は第40回記念大会ということで特に参加者が多く、主催者発表では100998名(内、外国人は約150名)ということでした。

今年度より細井ガバナーのご指導の下、当地区でもポリオプラス委員会が立ち上げられましたので地元の東松山 RC・東松山むさし RC はその活動に協力する形で取り組み、ポリオプラス委員会・青少年交換委員会・米山記念奨学推進委員会の賛同の下、高柳ガバナー年度に作られたものと同じ End Polio の真っ赤な T シャツを着てウォーキングすることにいたしました。当日の10 Km の出発は10時近くとなりましたが主会場に設けられたステージ上で真下・高柳両パストガバナーをはじめ総勢約100名が出発の氣勢を上げました。真下パストガバナーが代表して挨拶しロータリークラブの使命やエンドポリオの意義を会場ウォーカーに

わかりやすく話していただきました。赤の T シャツ共々深く印象づけられたことと思います。昼食は森林公園のバーベキュー会場で食事をとりながら各国からの来日学生・奨学生・派遣候補生それにロータリー会員が加わって交流を深める場となりました。今回も2770地区からの青少年交換委員会関係の40名を超える皆さんが参加され例年以上に盛り上がりました。ウォーキングの途中も赤い T シャツの1団として目を引いたと思います。主会場には2時～4時にかけて帰着しましたが全員揃ったところで大勢の参加者が休んでいる広場前のステージに再び上がり記念撮影を行ってスリーデーマーチでのエンドポリオのキャンペーンを終了しました。





RPIC の渡辺治夫さんの訃報に接し、言葉ありません。
9月号の彼の寄稿を読み返し、その鋭い視点を改めて学ばせていただきました。合掌。

今月号は小生の担当(400字)です。9月号に引き続いて会員増強への御協力をお願いすることになります。「我がクラブを町おこしの中心クラブになっていただくためにクラブのビジョン声明を…」と前号で述べました。過去様々な世界のロータリーリーダー達が、“ロータリー運動がたとえ世界的規模に拡がろうとも、原点はクラブレベルでは地域への奉仕活動です”と、説いています。

私達は、自分達の企業が地域の皆さんのおかげで成り立っていることを知っていますから、地域が元気になるための努力を惜しんではいません。これからは、その方策をクラブとして考え実施していくことが必要となると思います。それをビジョンとして明確化させ、継続して取組みを続けていきたいと考えますが…そんな貴兄の姿やクラブを地域の人々が見ています。やがては一緒に活動する仲間に加わってくれると信じています。

そんなことを夢見ている綿秋です。

国際ロータリー理事 斎藤直美

新会員のオリエンテーションやセミナーは重要

早いもので、今年も余すところ1ヶ月となりました。ロータリー年度では12月末と年度末の6月がクラブ会長・幹事、会員増強委員長にとって、一番心を悩ますシーズンです。

ガバナー年度、2750地区では4,900名を超え5,000名が見えたと思った瞬間があり、楽しみに年度末の会員数を心待ちにしていましたが、結果は想像以上に厳しいもので、5,000名はおろか4,900名をも割り込みました。純増数は80名前後に留まりました。日本全体では、6月に700名の方が会員となれましたが、なんと2,800名の方が一ヶ月で退会されました。会員増強に各クラブ、各地区が努力されている一方で、ロータリーの本来の楽しさを理解する前に多くの方が退会されることが散見されます。

クラブにおいても地区においても、新会員オリエンテーションや新会員セミナーの重要性を一層理解して頂きたいと思います。また、ロータリークラブに入った大きな理由である業種を超えた交流をクラブは無論、グループ、地区、地区外ロータリアンとの交流の場を多くの会員が持てるよう、配慮して頂きたいと考えます。ロータリーでは様々な活動に、実際に参加して行動してこそ、ロータリー本来の楽しみを見出すことが出来ると思います。

リーダーの方々には是非そのことをクラブ会員に伝えて頂き、クラブの活性化、クラブ基盤の強化に繋げていただきたいと思います。

第2ゾーン ロータリーコーディネーター補佐 水野 功



行動をもって「公共イメージと認知度の向上」を推進しましょう

イアンH. S. ライズリーRI会長は、「ロータリーとは何ですか?」という問いに「自らの行動によって答えましょう」と述べました。ロータリーの「公共イメージと認知度の向上」への取り組みにおいても、ロータリアンの行動する姿、を見てもらうのが一番効果的であると実感しております。

私の所属する第2780地区横須賀ロータリークラブ(神奈川県)では、10年前より毎年「10,000メートルブルームナードクリーン作戦」を開催しています。地域の清掃ボランティア活動ですが、今年は3月12日の日曜日に実施。横須賀市に拠点を置く6つのロータリークラブ、ローターアクト、ボーイスカウト、6高校から総勢621名の参加がございました。この621名が6つの出発点に別れて一斉にスタート、清掃活動をしながらか市民と触れ合いながらゴール地点である横須賀港湾岸緑地である「海辺つり公園」を目指しました。清掃活動をする私達の行動を、昇り旗のロータリーの文字を、キャップについたロータリーのロゴをいったい、何千人、何万人の市民が見たことでしょうか。

私自身もこの活動をしていて、多くの市民の方と触れ合ったり、挨拶をしたり、そして人の目に触れている事を実感致します。人間の五感(視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚)の内、最も情報摂取量が多いのは全体の87%を占める「視覚」なのです。「ロレックス」は世界的一流の時計ブランドですが、「ロレックス」というと皆様はすぐに「腕時計」をイメージされるでしょう。

何故でしょうか? 腕時計は「行動」する人の腕にあるからです。つまり「行動性」があるので、他人の目に触れる機会が多いのです。一方、壁掛け時計は自宅の壁に固定されているため、他人の目に触れる機会が少ないのです。私達は行動する事によって、そしてその姿をより多くの人に見てもらふ事によって「公共イメージと認知度の向上」を推進して参りたいと存じます。

第2ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 渡辺 治夫

渡辺治夫 第二ゾーンロータリー公共イメージコーディネーターが十月二十六日ご逝去されました。ご報告申し上げます。右の記事は九月号の再掲載です。尚、RPICへのお問い合わせは当面は第1ゾーンRPIC鈴木秀憲、又は第3ゾーンRPIC横山守雄にお願いいたします。

2017-18年度は
財団設立50周年

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

2017.11.13

Vol.212

彫刻コンクールで学友が大賞を受賞



彫刻家として活躍する米山学友、キムキョンミンさん（2007-08 / 東京多摩グリーンRC）の作品が、「第27回UBEビエンナーレ」（現代日本彫刻展）で大賞を受賞しました。

同展は、国内で最も古い歴史を持つ野外彫刻国際コンクールです。2年に1度、山口県宇部市で開催され、今回は世界29カ国（日本含む）、277点もの応募作品の中から、キムキョンミンさんの「リメンバー宇部」が大賞を射止めました。外国人女性が大賞を受賞したのは1961年に同展が始まって以来初めてのことです。

キムさんの作品に共通するテーマは“視覚で感じる水音”。「オフィスビルやホテルのエントランスなどにも作品を飾ってもらい、末永く多くの人々に作品を愛していただけたら嬉しい」と、語っていただきました。



UBEビエンナーレで大賞を受賞した「リメンバー宇部」

米山50周年記念ネクタイ好評頒布中！

財団設立50周年記念グッズとして制作したネクタイ（2,500円、送料込）を好評頒布中です。よねやまのシンボルマークをあしらったデザインですので、地区米山奨学委員会でお揃いのネクタイを着用したいと購入される地区もあります。ネクタイには同布のポケットチーフがセットになっています。ネクタイは各種500本、限定ですので、ご希望の方はお早めにお申し込みください。



よねやまのシンボルマークがデザインのポイント♪

お申し込み方法は...

- 1 米山奨学会ホームページの50周年特設ページから **Webで申し込む** のいずれかです。
- 2 米山月間資料の50周年グッズご案内チラシを **FAX**

また、50周年記念誌（1冊1,800円、送料込）も、ホームページから注文することができます。皆さまからのご注文をお待ちしています！

各地の地区大会で米山奨学生・学友が活躍

第2510地区 10月14～15日に函館市で開催された第2510地区（北海道）の地区大会では、場外に設けられた地区米山記念奨学委員会のテントで、米山のポスター展示やパンフレット配布、ビデオ上映などが行われました。

15日には、米山奨学生8人が早朝から集合してドリンクサービスを実施。当日は、快晴に恵まれたものの寒風吹きすさぶ中、奨学生たちは「米山奨学生です」「コーヒーをどうぞ」と、会員一人ひとりに笑顔で声をかけ、準備したコーヒー1,300杯、ジュース200杯が無くなるほどの盛況ぶりでした。「会員の皆様に、普段なかなか会う機会のない米山奨学生とふれ合っていただく、とても良い機会になった」と、同委員会では、手応えを実感しています。



第2610地区 10月28日～29日に加賀市で開催された第2610地区（石川県・富山県）の地区大会には、米山学友でタイ・ポーサテッドナコンシーRC会員の



のテムラック・チャオさん（1993-95／金沢RC）がホームカミングで招かれ、スピーチをしました。

帰国後、日タイ両国間の事業投資交渉やコンサルティングを行う会社を設立し、ロータリアンとなったチャオさんは、クラブ会長となったのを機に、世話クラブである金沢RCと再び縁を繋いで、協同の国際奉仕プロジェクトに尽力。また、タイ日人材育成協会の会長として、すでに400人の学生を日本に送り出したことを報告しました。途中、チャオさんが感極まって言葉を詰まらせた時には、会場から「頑張れ！」と声援が送られる場面も。「これからもタイと日本の友好親善を深めるために、精一杯努めたい」と力強く締めくくったチャオさんに、会場から大きな拍手が送られました。

子どもの学力向上を願って — ミャンマー米山学友会 —

今年2月に創立したミャンマー米山学友会が10月20日、現地の小中学校で成績優秀者への表彰式を開きました。支援活動のためミャンマー訪問中の京都西RC会員も同行しました。

表彰されたのは小学1年生～中学4年生の各学年成績上位者で、自転車や学用品が贈呈されました。学友会では、教育に熱心でありながら資金不足に悩む学校の窮状を知って支援を始め、9月には貯水タンクを設置するための寄付もしています。タンシンナイン会長（2003-05／東京調布RC、現・東京米山ロータリーEクラブ会員）は「こうした表彰は学校始

まって以来のことで、大変喜んでもらえました。自転車を見た生徒は、信じられないという面持ちでした。これを機に勉学に励み、学力の向上につながればうれしい」と語りました。



もうすぐ締切

普通寄付金 申告用領収書の申請は11月末まで

普通寄付金分の確定申告用領収証の申請期限は11月30日です。

当会ホームページのメニュー、[「寄付金について」](#) → 「普通寄付金：申告用領収書の申請はこちら」からお手続きください。特別寄付金については来年1月下旬にクラブ経由で送付しますので申請不要です。

Yoneyama scholarship student's short speech

米山奨学生 卓話より



米山奨学生（ベトナム）
グエン・ラン・チ

皆さんこんにちは、
私はベトナムのハノイから参りまして、チーと申します。現在西武文理大学のサービス経営学部の四年生です。スポンサークラブの新所沢ロータリークラブには大変お世話になっております。

今日の発表の内容は4つがございます。

一つ目は日本に留学した理由。
二つ目はロータリー米山奨学生になってから変わったこと。三つめは将来の予定を発表させていただきます。最後、私の母国ベトナムを紹介したいと思います。

一つ目、日本に留学した理由はテレビで憧れた先進国の日本を実際に感じたいからです。ベトナムにいた時、日本は震災が一番多い国であり、原発災害、地震、台風等の困難を乗り越え、優れた技術力で経済成長を益々伸ばしたというイメージは、テレビでよく見ました。また、日本人の方々は礼儀が正しく、時間と約束を守り、勤勉と忍耐な国民だと聞きました。その素晴らしい日本で優れたところを体験したい、また学びたいと思います。その思いがきっかけで日本に留学することにしました。

つぎはロータリー米山奨学生になってから変わったことについて発表いたします。奨学生の一員としてお選びいただき、誠に光栄だと思います。心より感謝を申し上げます。いただいた奨学金は、学費と生活費、及び勉学に必要な参考書の購入に使わせていただきます。

経済的な問題を解決し、留学の本来の目的である経済学習にこれまで以上に時間をあてることができました。

また、奨学生になって、たくさん偉いロータリアンと出会えました。皆さんとても親切で、優しくして頂いて、日本生活から経済の知識などを様々教えていただきました。とても成長することができたと感じました。

また、他の国の友達と交流できて、異文化を体験し、様々な知識を得られ勉強になりました。ロータリー米山の奨学生はだれでも優秀な学生で、日本の国に感謝の気持ちがいっぱい、将来、日本と母国に貢献できるように毎日勉強に精一杯頑張っています。ロータリー米山奨学生になったおかげで、私の人生が変わったと感じました。

それで、日本で勉強、生活した上で、私はある夢を持ちました。日本とベトナムの架け橋になりたいです。そこでベトナムのみならず東南アジアの生活水準を高める



ようにしたい。困っている人達や孤独の高齢者が健康的な生活を得るように、日本の良い薬、健康食品そして、高齢者向け健康器具、優れた治療技術をベトナムや未発展の国々に導入したいと考えております。現在、もちろんベトナムに輸入された日本の商品が多いですが、まだ値段が高く、収入が低い人まで届いていません。どうすれば、貧しい人でも良いもの、良いサービスを体験できるか、考えて行きたいです。そして逆にベトナムの良い品質の農林水産物を日本や先進国に輸出させ、ベトナムの貧しい農民人たちの生活水準を改善していきたいと考えています。

人々が元気で自分の長生きの生活を楽しめるのは私の幸せである。もちろんその夢はまだ遠いですが、今から、たくさん勉強して経験を積んで将来自分の夢を叶えるよう頑張ります。

三つめ、は現在勉強しているグローバル経済は将来どう活着ているかについて発表致します。今年の7月、私は日本の電気系商社の内定をいただきました。その会社はベトナムに進出され、環境、エネルギー関連機器である、太陽光発電のビジネスに取り組んでおります。東南アジアはこれまで太陽光発電の普及が遅れていました。しかし実際には事業拡大を後押しする好条件がいくつも重なっており、今後は爆発的なペースで導入が進みます。

なので、現在卒業論文を書いています。テーマとしては都市におけるローカルエネルギー転換可能性の分析です。このテーマは東京23区の新規住宅が多いところでのどのくらい、どのようにして太陽光発電をつけているかという研究をやっております。

学生時代はあとわずか半年です。勉強を頑張って充実していきたいです。来年、社会人になって、日本と母国の架け橋の役割を果たすように、いつもロータリアンの皆さんが教えて頂いたことを忘れず、使命感をもって精一杯頑張ります。ご清聴ありがとうございました。

※字数の関係でベトナムの紹介部分はカットさせていただきました。



BRASIL



坂上 もも

ブラジル

(本庄 RC)

7月 22 日に成田を出発し、23 日にブラジルに到着しました。空港では、たくさんの人が温かく迎えてくれました。家までは約 20 分くらいで、すぐに荷物をおき、パーティーに向かいました。パーティーには、次のホストファミリーや、ホストシスターの友人、ロータリー関係の方々などたくさんの人がいました。



二日目には、ホストシスターとその友人と有名なスイーツを食べに行きました。タクシーも日本とは違うシステムで驚きました。学校が始まる 8 月 3 日までの約一週間は、ホストハウスでの決まり事を教えてもらい、家事などのやり方などを覚えました。また、ショッピングや、学校での制服の購入など忙しい一週間でした。

私が到着した当時、まだ帰国していない日本からの派遣生にも会うことができました。最初、派遣生は私のみという形でしたが、今では、デンマーク、メキシコ、台湾、インド、フランスなどから派遣生が続々と到着し、各国々の問題や世界の平和などについて話をしたりすることもあります。日本にいたときは、世界のことなど、狭い範囲でしかわからなかったこともたくさんあるので、とてもいい刺激になっていて、集会や、到着した派遣生を迎えに空港へ行くのがとても楽しみです。

学校も始まりました。私が通っている学校は、1 コマ、1 時間 15 分のクラスで休み時間はありません。3 クラス授業を受けた後、30 分ほどの休憩があり、また 2 クラスあります。大体の日は 1 : 40 くらいに終了しますが、週に 2 回午後のクラスがあります。その場合は 4 : 50 に授業が終わることになります。クラスメイトや先生方はとても親切にしてくれます。

外国人登録や緊急時の費用の支払いなど、重要なことはほとんど終わりました。パスポートや、その他重要な書類の管理に気を付けたいと思います。

この 1 か月、信じられない速さで過ぎていきました。きっと一年も同じように早く過ぎてしまうと思うので、いただいたチャンスを無駄にしないよう、有意義な一年になるように、たくさんのことを吸収していきたいと思います。



MEXICO



宮澤 遼

メキシコ

(小川 RC)

ホストファミリーはすごく明るくて親切です。英語とスペイン語を交えながらスペイン語を少しずつ教えてくれます。ホストマザーの妹の家族が近くに住んでいてそこに台湾の交換留学生が来ているのでよく二家族でディナーへ行ったり海に行ったりします。その子とは仲が良く、学校は違うのですが、学校が終わるとプールへ行ったり一緒に宿題をしたりします。私がホストファミリーの言っていることを理解できないときは易しい英語にして理解させてくれたりもするととても優しい子です。

着いて三日目くらいに一回目の集まりがありました。自己紹介をして一年の流れを説明されてカウンセラーと対面して記念写真を撮って終わりました。それからロータリーの人たちと夕食に行きました。ロータリーの活動に入るかはわからないのですがホストファミリーに送迎してもらって交換留学生だけでご飯を食べに行くこともあります。フランスからきている男の子が帰ってしまうようで残念です。

スポーツに入るかわかりませんが、パーティに行ったらたくさん踊りました。結婚式だったのですがメキシコの結婚式は五時間ほど音楽がずっと生演奏で流れていてずっと踊っています。私は全く踊れませんでしたけど雰囲気楽しかったです。

あとは全体的に衛生面があまり良い印象はなく、ときどき戸惑いますが慣れるべきだと割り切って頑張っています。

ガバナー公式訪問

熊谷東・熊谷籠原・熊谷南 RC 合同

熊谷東 会長・小川 智 幹事・高橋 勤二
熊谷籠原 会長・茂木 祐一 幹事・大木 光二
熊谷南 会長・清水 保人 幹事・岡部 俊之

10月25日(水)ホテルガーデンパレスにおいて、細井保雄ガバナー・高野勝良第5グループガバナー補佐・ご同行の行田さくら RC 新井様、島崎様、上原様をお迎えし、3クラブ合同のガバナー公式訪問が行われました。

入会3年未満の会員との懇談会では会長・幹事も交え、1人ひとりの話を傾聴され、有意義で熱い時間を過ごす事が出来ました。

例会時には、「ロータリーを他人に告げる歌」を細井ガバナーにソングリーダーをお勤め頂き、皆で合唱しました。ガバナー卓話では、ロータリーが112年も継続しているのは、世の為、人の為に良いことを行った結果であると話され、ガバナーご自身の会社経営とロータリーのビジョン・戦略の共通させるべき点などを詳しく話されました。クラブ協議会では RLI 方式にて、会員増強・公共イメージ・職業奉仕、の異なる3つのテーマに関し討議を行いました、どのグループも活発な意見が出され、各グループの DL が発表を行いました。講評では各グループに対し思いやりのあるお話を頂き、非常に充実した例会となりました。



U.S.A.



伊佐山 桃加

アメリカ

(行田さくら RC)
(行田 RC)

ホストファザーが昔、日本に住んでいたことがあり、日本語が堪能です。

夕食は日本食が出ることが多く、餃子や親子丼、焼肉、お好み焼きなどを日常的に食べています。

週に2回、教会に行つて歌の練習や簡単なディスカッションをします。とても大変ですが、みんな優しいです。田舎

なので近所づきあいが密です、迷子になつても知らない人が、私のことを知っていて家まで送ってくれます。近所の人にあなたのホストファミリーはとても良い家族だ、君はラッキーだ!と何度も言われました。私を本当の家族のように受け入れてくれました。

とても楽しく毎日多くのことを感じて学んで充実した日々を送っていますが、言語の壁が大きく、より多くのことを経験して成長するために、英語の勉強が一番の課題です。

アメリカにつくまでにも多くの人に助けられました。助けを求める勇気さえあれば必ず誰かが助けてくれるものだと思います。私も多くの人を助けられる人間になりたいですが、助けるにも勇気が必要で、特にアメリカでは助けたくても私の英語力では逆に相手を困らせてしまう事もあるでしょうし、英語が堪能ではないので役に立たないことのほうが多いと思います。つまり、英語の勉強をしなければなりません。今はとにかく自分からアクションを起こしていくことを心がけようと思います。

※なお、伊佐山さんの青少年交換応募には熊谷東 RC の井桁憲治氏(元ガバナー補佐)のサポートがあった事を改めて報告いたします。ありがとうございます。

※塚田耕太郎さん、森田陽湖さんの報告は1月号に掲載いたします。



行田さくら RC

会長・ 藤倉 武 幹事・川野 健人

10月31日火曜日、当クラブ例会会場アイトピアにて、細井保雄ガバナー、高野勝良ガバナー補佐をお迎えして公式訪問例会を開催しました。例会前に、ガバナー、ガバナー補佐、地区幹事、会長、幹事と入会3年未満の会員13名で懇談会を行いました。予定時間を大幅に超える熱い懇談会となり、ガバナーの思いが、新入会員に伝わった有意義なものとなりました。

例会では、五大奉仕に関するサービスの講話、「ロータリーを一生懸命やれば仕事も何もかもが全てうまくいく」と言ったわかりやすい講話を頂きました。クラブ協議会では、3グループによるRLI方式で活発な意見交換をし、ガバナーから総括を頂きました。

今回最後のガバナー公式訪問のため、当クラブによる慰労会も行いました。とても和やかで、充実した公式訪問となりました。

クラブの今年度の主な事業の紹介 ○行田市総合運動公園のさくら植樹 ○熊谷特別支援支援学校へタブレットの贈呈 ○ミニバスケットボール大会への協賛 となります。



表彰 財団表彰



メジャードナーレベル2
星野 進
(秩父)
[ボール・ハリスソサエティ]



マルチプル・ボール・ハリス・フェロー
駒崎 敏郎
(所沢中央)



マルチプル・ボール・ハリス・フェロー
小原 茂
(新狭山)



ボール・ハリス・フェロー
中川 潤
(新所沢)



米山功労者メジャードナー(10回目)
橋本 正彦
(朝霞)

米山表彰



米山功労者(1回目)
並木 信二
(熊谷籠原)



米山功労者(1回目)
中山 広喜
(熊谷籠原)



米山功労者(6回目)
長沢 友雄
(新所沢)



米山功労者(1回目)
中川 潤
(新所沢)



米山功労者(1回目)
幸森 康夫
(新所沢)

米山表彰



米山功労者（1回目）
羽石 隆
（富士見）



米山功労者（1回目）
星野 信吾
（富士見）



米山功労者（2回目）
大坪 進
（富士見）



米山功労者（2回目）
竹内 英明
（富士見）



米山功労者（2回目）
齊藤 英雄
（富士見）

米山表彰



米山功労者メジャーダー（17回目）
小原 茂
（新狭山）

【お詫び】

朝霞 RC 米山表彰の田原一郎様分が2つ掲載され、橋本正彦様が掲載されておりました。謹んでお詫び申し上げますとともに、改めて掲載させていただきます。

訃報



大川 竹夫様（熊谷）

2017年11月2日、ご逝去されました。謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

享年 84 歳

ロータリー歴：

昭和 64 年 3 月 3 日入会（在籍 28 年）

- ・ 1990-1991, 1997-1998, 2006-2007
クラブ会報委員会委員長（現 公共イメージ）
- ・ 1998-1999 地区副幹事

訃報



山崎 武邦様（所沢西）

2017年11月5日、ご逝去されました。謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

享年 78 歳

ロータリー歴：

平成 17 年 7 月 6 日入会（在籍 12 年）

- ・ クラブ管理運営委員長
- ・ 奉仕プロジェクト委員長



齋藤 勝江様（越生毛呂）

2017年10月24日、ご逝去されました。謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

享年 72 歳

ロータリー歴：

平成 16 年 1 月 20 日入会（在籍 11 年）

- ・ 2010-2011 年度幹事
- ・ 2011-2017 年度クラブ会計
- ・ ボールハリスフェロー マルチプル米山功労

新入会員



南里 照久
（所沢）

SMBC日興証券(株)所沢支店
支店長

紹介者：中山 恵司
／中井 眞一郎
[2017.10.24 入会]



宮原 靖彦
（所沢中央）

(有) 宮原工業
代表取締役社長

紹介者：駒崎 敏郎
[2017.10.30 入会]



有山 幸雄
（本庄）

ケイアイスター不動産(株)
顧問

紹介者：八木 茂幸
／茂木 聡
[2017.11.2 入会]



武藤 真理子
（本庄）

(株) 武富総合企画

紹介者：佐藤 賀則
／渋谷 健司
[2017.11.2 入会]



上田 隆
（入間南）

西武信用金庫 入間支店
支店長

[2017.11.1 入会]

10 月度 出席率および会員数・マイロータリー登録者数報告



古澤 憲雄
(行田)

旭工栄(株)
代表取締役

紹介者：湯本 茂作
／石渡 健司
[2017.10.12 入会]



河野 光宏
(川越)

川越プリンスホテル
支配人

紹介者：阿部 好弘
／西澤 堅
[2017.10.24 入会]



武島 健
(秩父)

(株)武蔵野銀行 秩父支店
支店長

紹介者：宮前 勉
[2017.11.7 入会]



馬場 理英
(小川)

社会福祉法人よし乃郷 馬場館
施設長

紹介者：馬場 眞美子
／中村 悟
[2017.11.1 入会]

クラブ名		例 会 数	出席率 (%)		会 員 数 (人)									マイロータリー登録者数 (人/率)		
			10 月	通 算	年 初	10 月 末	10 月 入会数	10 月 退会者	本 年 度 入会者	本 年 度 退会者	10 月 度 純増数	本 年 度 純増数	女 性 会 員	10 月 末 登録者	10 月 末 未登録	10 月 末 登録率
第1グループ	川 越	4	72.61	75.88	91	92	1	0	2	1	1	1	0	30	61	33.0
	東 松 山	4	67.13	71.08	26	27	0	0	1	0	0	1	1	5	22	18.5
	小 川	4	83.33	87.50	7	7	0	0	0	0	0	0	1	1	6	14.3
	坂 戸	5	97.93	84.61	30	30	0	0	0	0	0	0	1	7	23	23.3
	越生毛呂	4	58.40	67.55	16	16	0	0	0	0	0	0	2	3	12	20.0
	川越小江戸	2	75.95	82.08	15	16	0	0	1	0	0	1	1	4	12	25.0
	川 越 西	3	74.03	73.76	17	16	0	1	0	1	-1	-1	0	7	9	43.8
	鶴ヶ 島	3	85.00	86.75	30	31	0	0	1	0	0	1	3	31	0	100.0
	川越中央	4	80.71	79.02	30	28	0	0	0	2	0	-2	0	4	25	13.8
	坂戸さつき	2	62.00	70.68	25	25	0	0	0	0	0	0	4	11	14	44.0
東松山むさし	2	88.03	83.54	42	42	0	0	0	0	0	0	6	8	34	19.0	
合 計 (11RC)		37	76.83	78.40	329	330	1	1	5	4	0	1	19	111	218	33.7
第2グループ	朝 霞	4	100.0	95.64	30	30	0	0	0	0	0	0	0	9	21	30.0
	志 木	4	93.15	92.39	47	47	0	0	0	0	0	0	0	15	31	32.6
	富 士 見	3	78.87	80.69	45	45	0	0	0	0	0	0	0	23	22	51.1
	新 座	4	83.69	83.23	28	28	0	0	0	0	0	0	2	3	25	10.7
	和 光	3	66.66	82.64	5	7	1	0	2	0	1	2	3	3	4	42.9
	朝霞キャロット	4	89.75	93.11	13	13	0	0	0	0	0	0	0	2	11	15.4
	志木柳瀬川	3	92.59	86.62	10	9	0	0	0	1	0	-1	4	1	8	11.1
	新座こぶし	3	69.60	79.59	13	13	0	0	0	0	0	0	1	2	11	15.4
合 計 (8RC)		28	84.29	86.74	191	192	1	0	2	1	1	1	10	58	133	30.4
第3グループ	入 間	4	76.64	76.63	43	44	0	0	1	0	0	1	2	11	33	25.0
	所 沢	3	63.01	72.23	57	59	1	0	3	1	1	2	4	8	51	13.6
	飯 能	4	89.90	92.64	57	57	0	0	0	0	0	0	0	3	54	5.3
	新 所 沢	3	92.75	92.71	20	21	0	0	1	0	0	1	1	4	17	19.0
	日 高	4	78.12	76.17	18	18	0	0	0	0	0	0	2	9	9	50.0
	所 沢 西	4	94.20	94.13	28	30	0	0	2	0	0	2	3	7	22	24.1
	新 狭 山	3	72.55	79.17	16	17	0	0	1	0	0	1	0	6	11	35.3
	所 沢 東	4	80.61	82.93	41	41	1	1	1	1	0	0	2	4	37	9.8
	入 間 南	3	72.29	73.87	42	41	0	1	0	1	-1	-1	0	10	32	23.8
	所 沢 中央	4	92.30	95.20	22	24	2	0	3	1	2	2	2	2	22	8.3
狭 山 中央	4	94.45	94.10	32	32	0	0	0	0	0	0	7	5	27	15.6	
合 計 (11RC)		40	82.44	84.52	376	384	4	2	12	4	2	8	23	69	315	18.0
第4グループ	深 谷	5	71.33	69.75	56	55	0	0	0	1	0	-1	11	8	47	14.5
	本 庄	4	90.50	81.29	73	76	3	0	3	0	3	3	4	16	61	20.8
	秩 父	5	75.80	76.73	52	53	0	1	2	1	-1	1	1	11	43	20.4
	寄 居	3	84.00	90.75	25	25	0	0	0	0	0	0	0	1	24	4.0
	児 玉	2	83.33	91.67	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0.0
	岡 部	3	82.04	84.74	16	16	0	0	0	0	0	0	2	6	10	37.5
	深 谷 東	4	62.50	65.00	68	67	0	0	0	1	0	-1	0	6	61	9.0
	川 本	4	89.00	84.50	11	11	0	0	0	0	0	0	0	2	9	18.2
	皆野・長瀬	3	75.00	76.40	12	12	0	0	0	0	0	0	0	1	11	8.3
	本 庄 南	4	77.62	80.70	14	15	1	0	1	0	1	1	1	15	0	100.0
深谷ノース	4	77.21	87.01	34	34	0	0	0	0	0	0	1	6	28	17.6	
合 計 (11RC)		41	78.94	80.78	364	367	4	1	6	3	3	3	20	72	297	19.5
第5グループ	熊 谷	4	61.28	69.85	90	88	0	2	0	2	-2	-2	4	6	81	6.9
	行 田	3	67.50	67.38	65	66	1	0	1	0	1	1	5	5	61	7.6
	羽 生	4	70.00	65.33	46	45	0	0	0	1	0	-1	4	2	44	4.3
	加 須	2	82.00	81.31	31	30	0	1	0	1	-1	-1	0	2	28	6.7
	熊 谷 西	3	63.00	70.00	11	11	0	0	0	0	0	0	0	1	10	9.1
	行田さくら	5	70.30	71.43	50	51	0	0	2	1	0	1	2	26	25	51.0
	熊 谷 東	4	69.17	72.61	29	30	1	0	1	0	1	1	2	5	25	16.7
	吹 上	5	90.00	85.73	11	11	0	0	0	0	0	0	0	7	4	63.6
	熊谷籠原	4	76.78	84.37	25	28	0	0	3	0	0	3	0	5	23	17.9
熊 谷 南	3	51.66	53.96	20	20	0	0	0	0	0	0	1	5	15	25.0	
合 計 (10RC)		37	70.17	72.19	378	380	2	3	7	5	-1	2	18	64	316	16.8

総グループの合計 (51RC)

出席率 (%)		上段・51クラブ男性会員数 (人) / 下段・女性会員数									マイロータリー登録者数 (人/率)		
10 月	通算	年初	10 月末	10 月 入会数	10 月 退会者	本年度 入会者	本年度 退会者	10 月度 純増数	本年度 純増数	10月末 登録者数	10月末 未登録者数	10 月末 登録率	
78.36	80.32	1551	1563	11	7	29	17	4	12	374	1279	22.6	
		87	90	1	0	3	0	1	3				
会員数・男女合計		1638	1653	12	7	32	17	5	15	374	1279	22.6	

Schedule ■ 12月・1月のスケジュール

12月

3 日 R米山記念奨学部門 第2回カウンセラー会議及びクリスマス会

川越東武ホテル

10 日 青少年奉仕部門 帰国報告会 (第6回オリエンテーション)

紫雲閣

17 日 日豪青年相互訪問団 第2回オリエンテーション

ウエスタ川越

2018年
1月

7±-8日 青少年奉仕部門ウィンターキャンプ (第7回オリエンテーション)

国立女性教育会館

13 土 RLI委員会 RLI研修パート3

国立女性教育会館

13±-14日 R米山記念奨学部門 次年度奨学生採用面接試験

紫雲閣

14 日 国際奉仕部門 日豪青年相互訪問 第3回オリエンテーション

未定

ポリオ撲滅チャリティー 地区大会記念ゴルフ大会 2018年 3月28日 水 鴻巣カントリークラブ

地区大会 本会議第1日 2018年 4月7日 土 点鐘 13:00～ 指導者育成セミナー、
RI会長代理歓迎晩餐会など

本会議第2日 2018年 4月8日 日 点鐘 10:00～ RI会長代理によるRI現況報告、
記念講演会など

※上記予定、変更になる場合もあります

表紙写真 絶滅危惧種キタミソウ

キタミソウは国内では1901年に北海道北見地方で発見されたので「北見草」と名付けられました。行田市の星川流域が日本最大の群生地です。葉はヘラ状で2～5cm、花は白く大変小さく2～3mm、鐘形が先で5つに分かれて星型。いわば星川に咲く星です。11月前後と3～4月に二度花を咲かせます。ツンドラ地帯に適応した雪田植物なので氷河期の生き残りらしい高山植物のような風情があります。しかし夏の暑さには弱いです。星川は元々荒川ですが今は用排水路として使われ、夏は満々と水を湛えます。水温26度の水底にて種子で暑さをやり過ごし、水が引くと芽を出すのです。真冬は枯れますが又芽を出し、花を咲かせます。

1996年星川自然観察会にて発見。星川改修工事にあたってはキタミソウを保護するよう埼玉県と協議を重ね、2006年星川の自然とキタミソウを守る会創立。行田さくらロータリークラブではキタミソウを守ることを通して、行田らしい自然を未来に残したいと思い、発足時より支援してきました。

写真：星川の自然とキタミソウを守る会 会長 栗原 二郎 (副幹事 橋本恭一記)

Rotary International District 2570

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信 12月号 vol.6

2017年12月1日発行

月信問い合わせ先：行田さくらロータリークラブ

E-mail s-rotary@tvig.ne.jp

TEL 048-564-3000



| 国際ロータリー 第2570地区 (埼玉西北部) |

Rotary International District 2570

〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町 2-5-14 紫雲閣 3階

TEL 0493-21-2570 / FAX 0493-21-2571

<https://www.rid2570.gr.jp>